

郷土の森博物館は府中の歴史と自然を紹介する展示室やプラネタリウムがある本館を中心に、園内には伝統的な建築が移築復元され、かつての府中の街や村を再現した造りになっています。四季折々の植物が楽しめる園内では、「梅まつり」、「あじさいまつり」などの恒例行事が行われるほか、体験学習、ボランティア活動や市民活動、地域の学校との連携事業の場にもなっており、地域に根ざし世代を越えたコミュニティのひとつとして定着しています。運営にあたっては、ボランティア導入などが図られ、市民の積極参加や利用者の拡大などの効果も生まれています。



新緑の中の博物館本館

ボランティア団体は、郷土の森博物館をフィールドに、府中の歴史や文化、民俗について見識を深めながら、子供たちを始めとする参加者からも刺激を受け、楽しく活動しています。ボランティア団体に期待されている役割の柱のひとつが、来館者とふれあい、そして一人でも多くの人に来館してもらうということです。来訪者との交流を深めながら、より多くの人たちに郷土の森博物館で様々な体験をしていただくよう、これからも活動に励んでいくことを考えています。



お話会



ボランティア活動による石臼体験

- ① 東京都府中市南町6丁目32番地
- ② 京王線・JR南武線 分倍河原駅から徒歩約20分
(健康センター行)バス、郷土の森下車
- ③ 大国魂神社、府中市健康センター
- ④ 通年 各種展示会・講座・体験学習会 2～3月 梅まつり 6月 あじさいまつり
- ⑤ 米づくり等各種の体験学習、資料整理、復元建築、園内景観整備、古文書整理、
展示解説、昔話・民話のお話会・紙芝居の実施、大道芸、府中囃子の公演、
伝統的な工作の指導、鍛冶屋・竹かご等の職人実演
<http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/> (府中郷土の森博物館)
- ⑥ 府中市教育委員会 生涯学習部 生涯学習課 文化財担当
電話番号 042-335-4473

